

小林 和真

学会名：第 51 回癌治療学会学術集会

開催日程：2013/10/24-10/26

開催会場：グランドプリンスホテル京都

発表演題：088-4 第二次がん難民を減らすには？～ガイドライン治療が済んだらもう治療できないのか？

せっかくの京都開催でありましたが、台風の最中ということもあり、観光という気分には慣れず、大半を会場で過ごすことになり、ややフラストレーションがたまる結果になりました。

膵癌・胆道癌のセッションが賑わっており、JASPAC01 の結果や FOLFIRINOX, GEM+S-1 療法などの化学療法の話のためと思われました（私的には内容的には既知の内容でしたが）。

また、骨軟部腫瘍のセッションでは何とパゾパニブの報告に、2007 年 ASCO で胃癌の CDDP+S-1 の SPIRITS 試験の檜原先生から発表があり、腫瘍内科医が全臓器の化学療法を担う時代の到来を感じました。